

発議第1号

市民一人ひとりの健康づくりに係る施策の充実を求める決議

標記について、会議規則第14条の規定に基づき提出する。

平成21年3月2日提出

提出者 高山市議会議員 杉本健三

賛成者 高山市議会議員 大木 稔
島田政吾
小井戸真人
村瀬祐治
溝端甚一郎
車戸明良
中箴博之

市民一人ひとりの健康づくりに係る施策の充実を求める決議

飛騨高山クア・アルプは、市民、議会の要望を受け、平成14年にリニューアルオープンして以来、延べ約60万人の皆様にご利用されてきました。この間、運営を引き継がれた（社）飛騨高山観光協会におかれましては、市民の健康増進のための拠点の一つとして事業の推進に尽力いただいていたところではあります。

しかしながら、飛騨高山クア・アルプは、築後15年を経過して施設の老朽化が進み、多額の改修費用を投じないと安全・快適に利用することが困難となるとともに、利用者の減少により運営が非常に厳しくなり、休止・休業という事態を迎えたことも止むを得ないと理解しますが、このことが、今後、市民の健康づくり活動に大きな影響を及ぼすことが予想されます。

よって、飛騨高山クア・アルプの休止・休業を踏まえ、市民一人ひとりの健康づくりに係る施策を一層充実させ、市民の健康増進が十分に図られるよう求めます。

以上のとおり決議する。

平成21年3月2日

高 山 市 議 会